

医療安全通信 第81号

Vol. 14-2

金沢医科大学氷見市民病院 医療安全小委員会 2021年11月25日発行

新型コロナウイルスワクチン予防接種業務について 医療安全的視点から・薬剤部

2021年3月より当院でも新型コロナワクチン接種が始まりました。

薬剤部では、接種当初より混注業務に関わり、ワクチン接種業務に携わっております。従来のワクチンとは異なり、-70℃の超低温管理に加え、生理食塩液に溶解し、バイアルから6人分(開始当初はシリンジタイプが異なることから5人分)採取するという、過去に経験のない方法でした。長期戦が予想されることから、すべての薬剤師が混注を習得し、平日は2人体制、日曜日の



ワクチン充填作業中の薬剤師

集団接種は3人体制で作業を行っております。これまで、 希釈ミスや充填後の空バイアルに希釈の生理食塩液を再 度充填するなどの他県で報告されているようなミスはな く現在に至っております。

薬剤部ではワクチンの搬入、冷凍庫の温度管理、他の接種会場への払い出し、人数に応じた適切量のワクチン解凍など、充填以外にも様々な業務に携わっております。 今後も滞りなく、ワクチン接種が行えるよう気を引き締めていきたいと思います。

(医療安全小委員会 松森 智士)

2021年度「さすまた」研修会 報告

令和3年8月3日(火)16時00分から16時30分まで、2階合同カンファレンス室において「さすまた」研修会が開催されました。

講師として氷見警察署の生活安全課から五十嵐 集署員他2名にご協力をお願いし、「さすまた」の正しい使用方法および護身術等について実践を交え、ご教示いただきました。

当日は、男性職員を中心に25名の職員が参加し、「いざというときのために」熱心に取り組んでいました。

「さすまた」は、武器として使用するものではなく、「複数で対応するための道具」で「時間を稼ぐ」、「正しく使用して相手との距離を保つ」ものであるということをしっかり学べた研修会となりました。

今後も「さすまた」研修会は継続して定期的に実施 していきたいと思います。



女性職員も力を合わせて

(医療安全小委員会 石田あかね)

回覧						

2021年度 医療安全対策地域連携加算に係る相互ラウンド報告

令和3年10月26日(火)医療安全対策地域連携加算に係る相互ラウンドが実施されました。 今年度は富山県済生会富山病院から5名の方の訪問を受け当院が調査を受けました。事前に自己 評価表を提出し、まずはそれに基づき書類審査を実施(安全管理指針・マニュアル整備状況、医 療安全研修の開催状況とフィードバック、医療安全ラウンドの実施状況、ラウンド実施後の評価

フィードバック、医薬品の取り扱いや医療機器の管理方 法など)し、その後書類審査の結果を踏まえて、実際に 現場で状況を確認されました。

総評では医療安全の体制がきちんと整備されている ことや医療安全ラウンドを定期的に行い、改善点がフィードバックされ PDCA サイクルが回されている、研修会 においては視聴の工夫をして受講率アップに繋げてい ることなどの講評を頂きました。



ME 部内のラウンド風景

(医療安全小委員会 太田 絹子)

2021 年度 医療安全推進週間イベントご案内

毎年 11 月 25 日を含む 1 週間は、「医療安全推進週間」です。当院では「医療安全推進週間」 のイベントを下記のとおり企画しています。

● 医療安全川柳募集

【応募期間】 令和3年11月17日(水)~11月29日(月)

【応募方法】 上記応募期間中、1階エントランスホールに応募用紙・応募箱を設置します。 多数の応募をお待ちしております。

● 外来患者さんへの医療安全パンフレットとポケットティッシュの配布

【配布期間】 令和3年11月24日(水)~11月26日(金)

【配布場所】 1階エントランスホール

● 医療安全活動取り組みの掲示

【掲示期間】 11/24午後~11/26

リハビリテーション部、中央臨床検査部

1 1/2 7~12/1午前

4 階東病棟、手術部

12/1午後~12/3

血液浄化センター、栄養部